



# HIMIVERSITY

---

山本柚馨

テーマ 氷見市の「若年層の転出超過」の解消

提案 住みよさを生かした、職場環境と教育機関

 **Himiversity**

# 目次

---

## ①氷見市の人口状況

---

- ・ 将来予想
  - ・ 現状と課題
- 

## ②転出超過解消方法3つの原因と氷見市の状況

---

- ・ 住みよさ
  - ・ 魅力的な仕事
  - ・ 高等教育機関
- 

## ③Himiversityについて

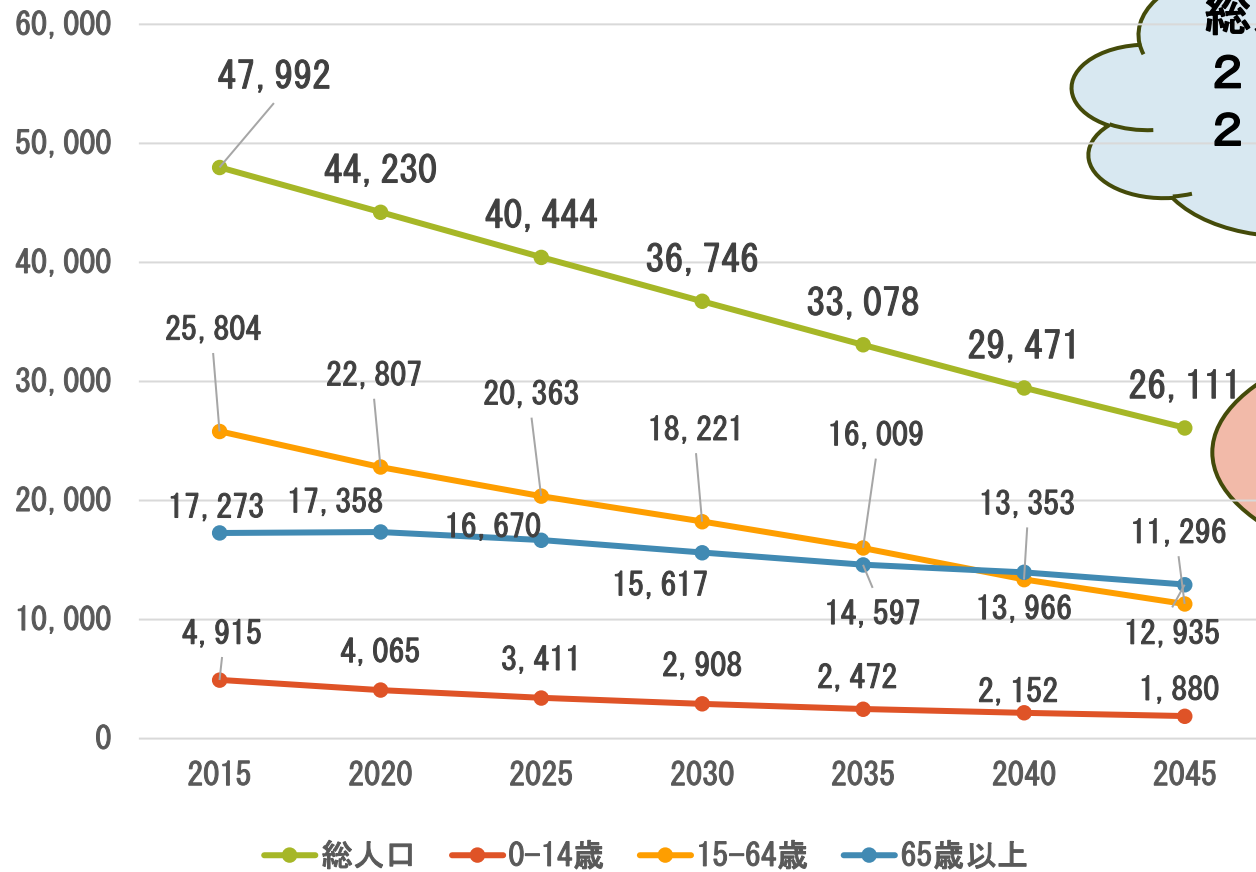
---

- ・ 5W1H
  - ・ 成功自治体の例
  - ・ 提案のまとめ
- 



# 将来予想

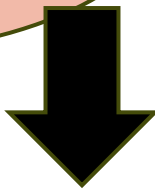
## 氷見市人口推移



総人口  
2045年には  
2015年の約半分に

2040年には65歳上の人口が生産年齢人口を上回る、...

2045年には年少人口が2015年の約1/3に

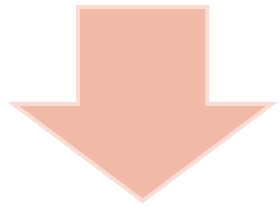


**このままでは氷見市消滅の可能性**

参考：国立社会保障・人口問題研究所  
『日本の地域別将来推計人口』（平成30（2018）年推計）

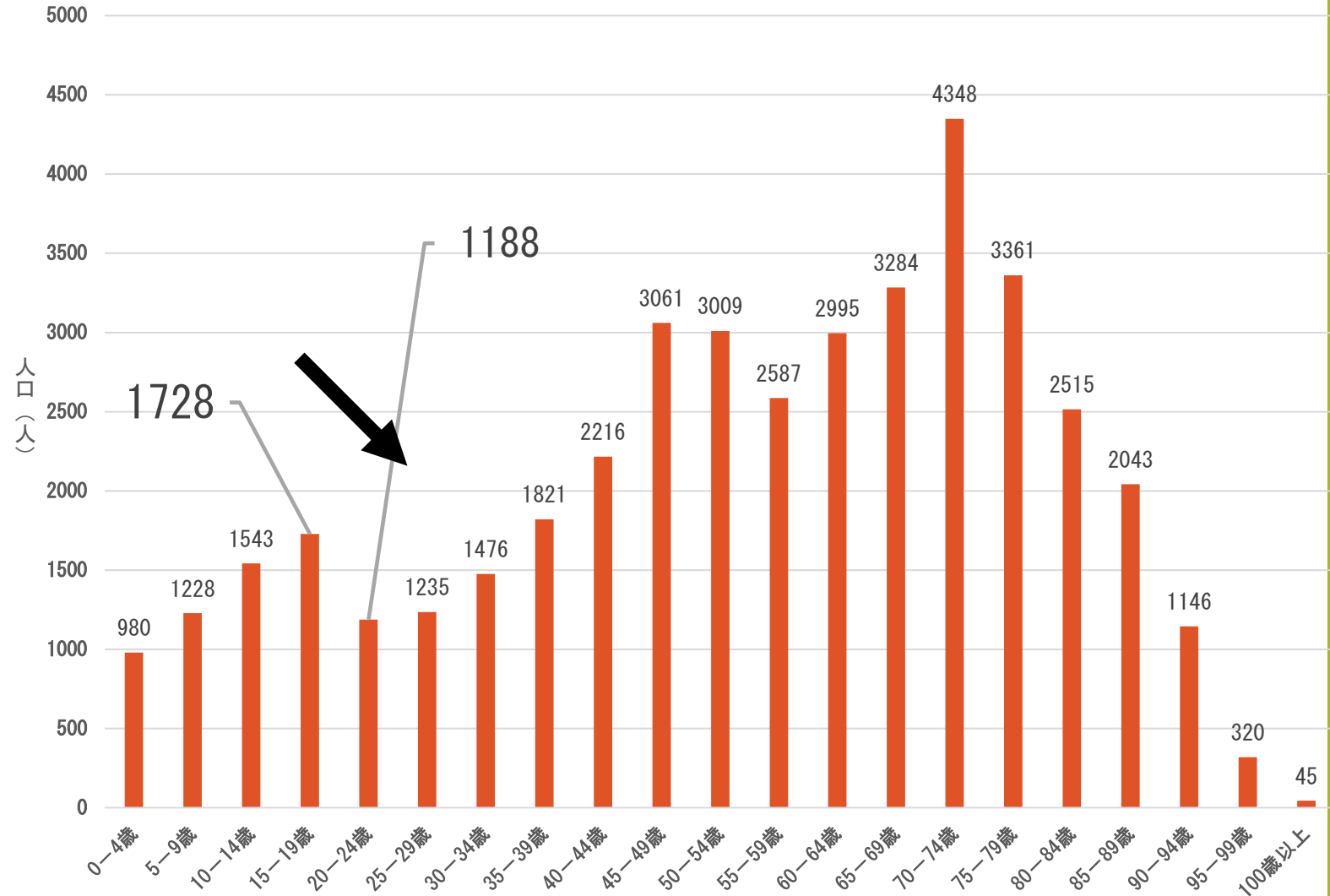
# 現状と課題

人口減少が続いているのに、  
15-19歳より20-24歳の人口が少ない！！



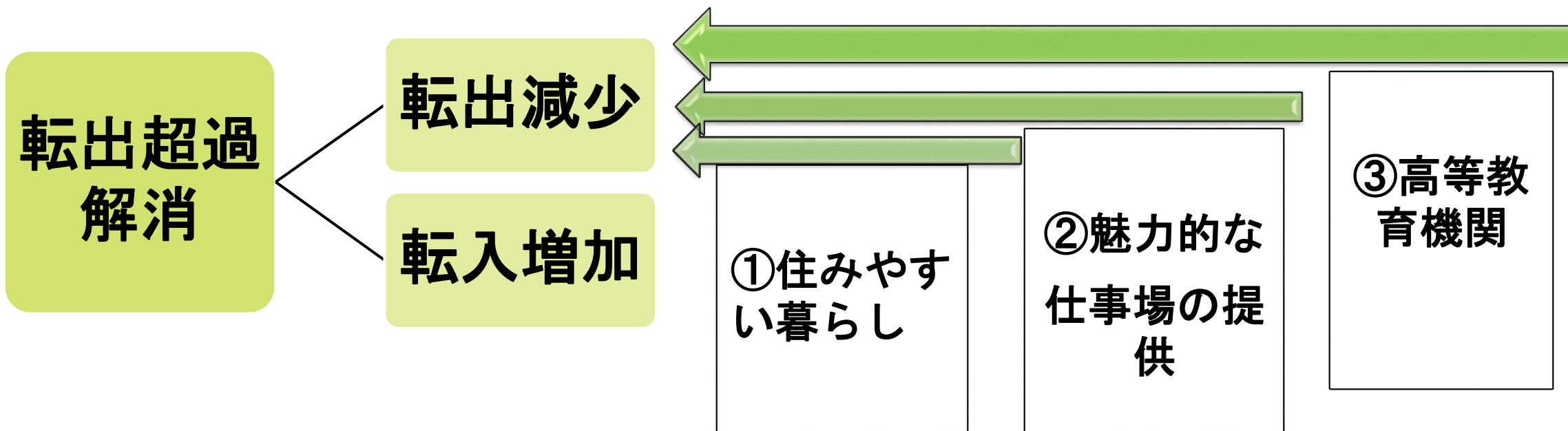
- 高校卒業後、  
就職や進学のために転出。
- 若年層の  
転入がほとんどない！

氷見市年齢別人口（令和4年10月1日）



令和4年富山県の人口 市町村別、年齢（各歳）別、男女別人口（令和4年10月1日現在）

# 転出超過解消方法



氷見市の特性を生かしながら

①住みよい暮らし②仕事場提供③教育機関を提供できたら、、、

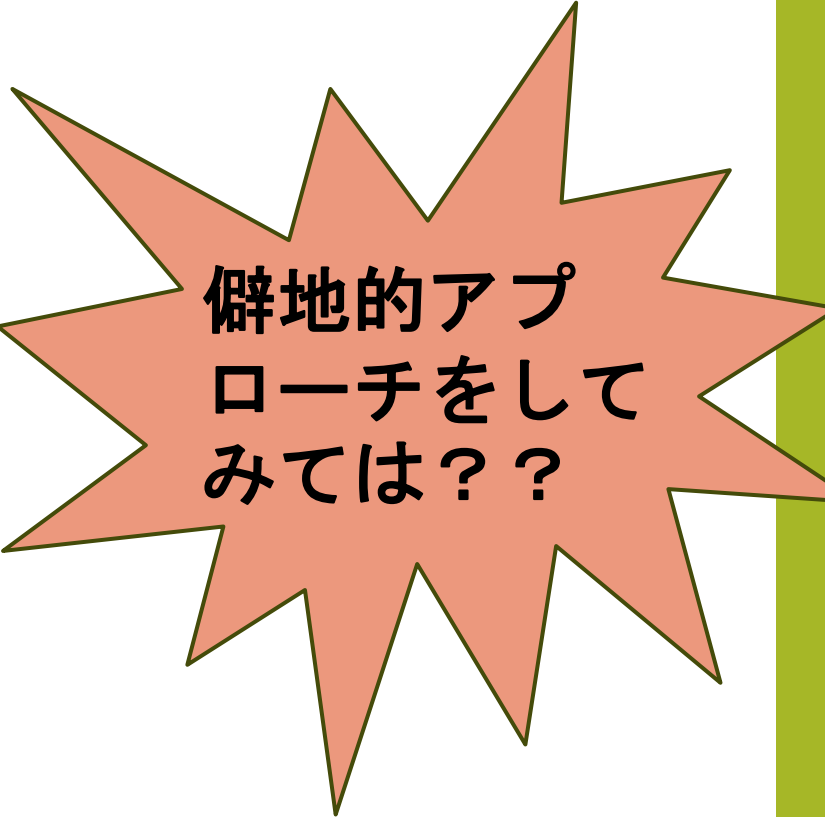
# ①住みよさ◎

## 良いところ

- 住居水準度ランキング全国1位 ←家が広い（2017年東洋経済調べ）
- 海、山に囲まれる、自然が美しい
- 食べ物が美味しい

## 問題点

- 交通の便がよくはない
  - 車がないと生活しにくい
  - 東京や大阪に行くには高岡や富山の方が便利
- 空き家が多い



僻地的アップ  
ローチをして  
みては??





ひろゆき・佐藤健  
氷見を絶賛♥

引用 ReHacQ <https://www.youtube.com/watch?v=vHA5x3vvHCw>  
佐藤健 [https://www.youtube.com/watch?v=hl9MSr\\_uNf](https://www.youtube.com/watch?v=hl9MSr_uNf)



## ②魅力的な仕事場△

就活生に人気の業界

1位：IT・ソフトウェア・情報処理

2位：広告・出版・マスコミ

3位：食品メーカー

4位：商社（総合）

5位：人材

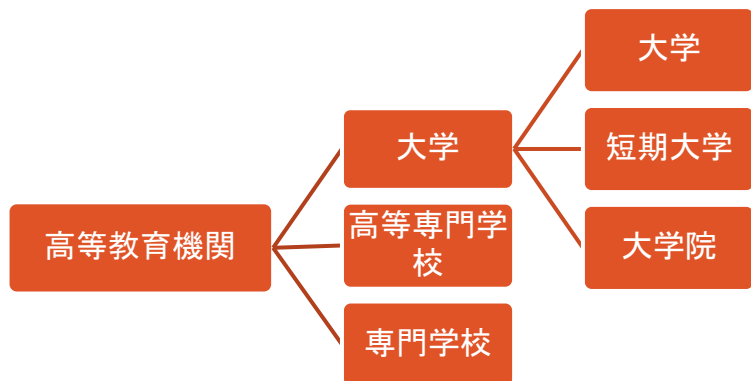
参考：就活会議

氷見市にはこのような人気企業はない

→人気企業の誘致は立地的に難しい、、  
でも、働く場所は欲しい！！

呼込むターゲットを考えて  
みる必要！

### ③ 高等教育機関 ×



- 氷見市には**高等教育機関はない**
- 高校卒業後、進学したいときは**氷見市を出るしかない**
- 氷見市から**通える範囲の高等教育機関が限られている**

教育機関の必要性

呉西地域における大学・短期大学・高等専門学校の正規の学生数  
(令和2年5月1日現在)

区分	主な高等教育機関名	学部・学科	学生数(人)	所在地
大学	富山大学	芸術文化学部	474	高岡市
	富山県立大学	工学部	1,445	射水市
	高岡法科大学	法学部	224	高岡市
短期大学	富山福祉短期大学	社会福祉学科	83	射水市
		看護学科	239	
		幼児教育学科	95	
		国際観光学科	15	
高等専門学校	富山高等専門学校	電子情報工学科	217	射水市
		国際ビジネス学科	205	
		商船学科	244	

住みよさを生かした、職場環境と教育機関



**Himiversity**

ウェブデザイナー

日本語学校

ヨガ講師養成

英語合宿

エンジニア育成

ピラティス講師養成

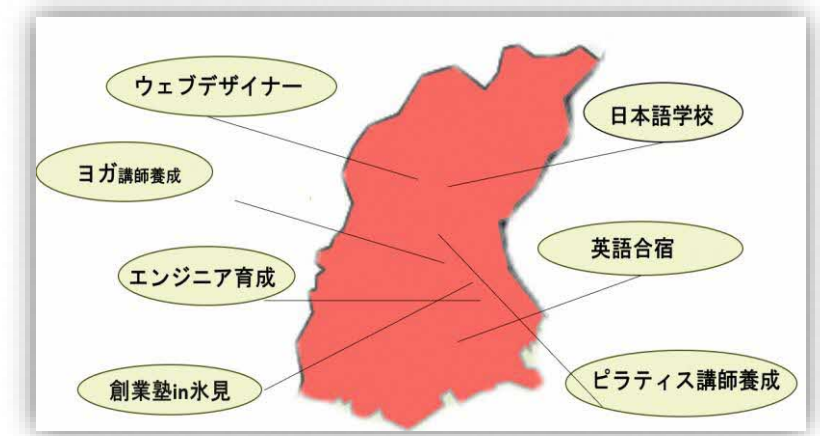
創業塾in氷見

Himiversity

□WHAT : 何を行うか？

□WHERE : どこで行うのか？

## 氷見市全体が大学のキャンパスのように



◆氷見市に**色々な種類のスクール**を作る。資格や専門スキルを身に付けるところ。

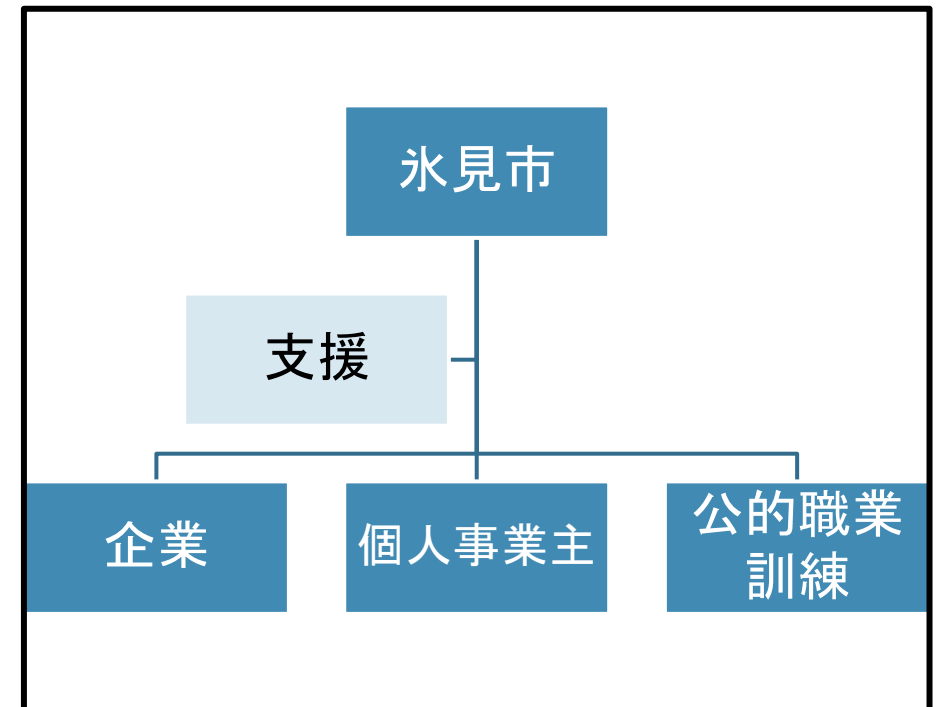
- ▶例) エンジニア育成スクール、Webデザイン育成スクール、ヨガ講師資格取得、日本語学校、英語合宿スクール、起業塾など

◆氷見市に沢山存在する**空き家を利用**する。

講師には空き家を低価格で貸出し、スクールの校舎も空き家を使う。講師の要望に合わせて、空き家のリフォームは市で負担する。

## □WHO：誰が事業を行うか？

- それぞれの**企業、講師**がやる。
  - すでに資格スクールをやっている企業を誘致
  - 個人でスクールを開業したい人も誘致（個人事業主）
- 市として、Himiversityを**全力で支援**する
  - Himiversityの広告、呼び込み
  - 空き家を市が買収、市が講師の住居、スクールの校舎を安く提供する。
  - 生徒の呼び込み





## □WHY- 1 なぜこの政策なのか

氷見市の特性を生かしながら雇用の創出、教育を提供できる

①雇用：講師が自分のやりたいことを追求しながら、氷見市に定住できる。

②教育：やりたいことが氷見で学べる。

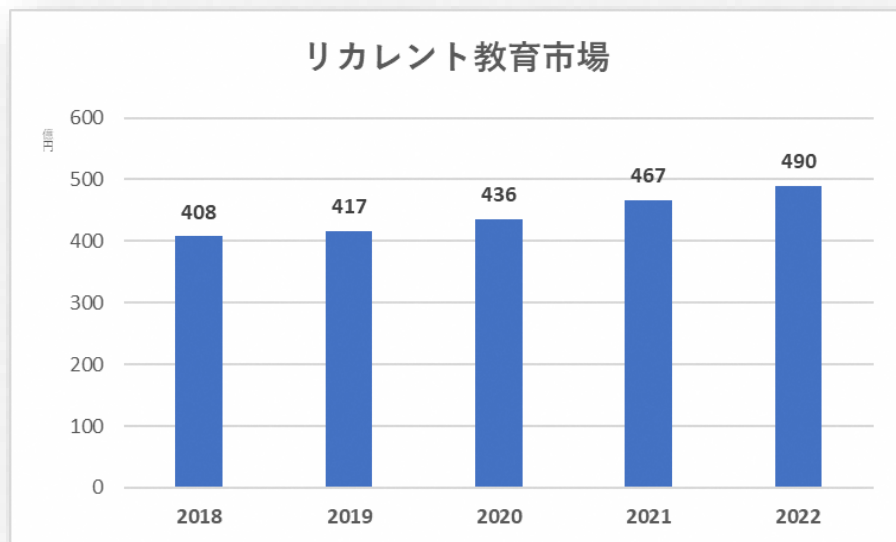
氷見市出身者が高校卒業後に学べるだけではなく、氷見市外の人  
がそのスクールの評判を聞いて、引っ越してくる可能性が高い。

③環境：都心に比べて、物価・家賃が低い。自然が豊か。

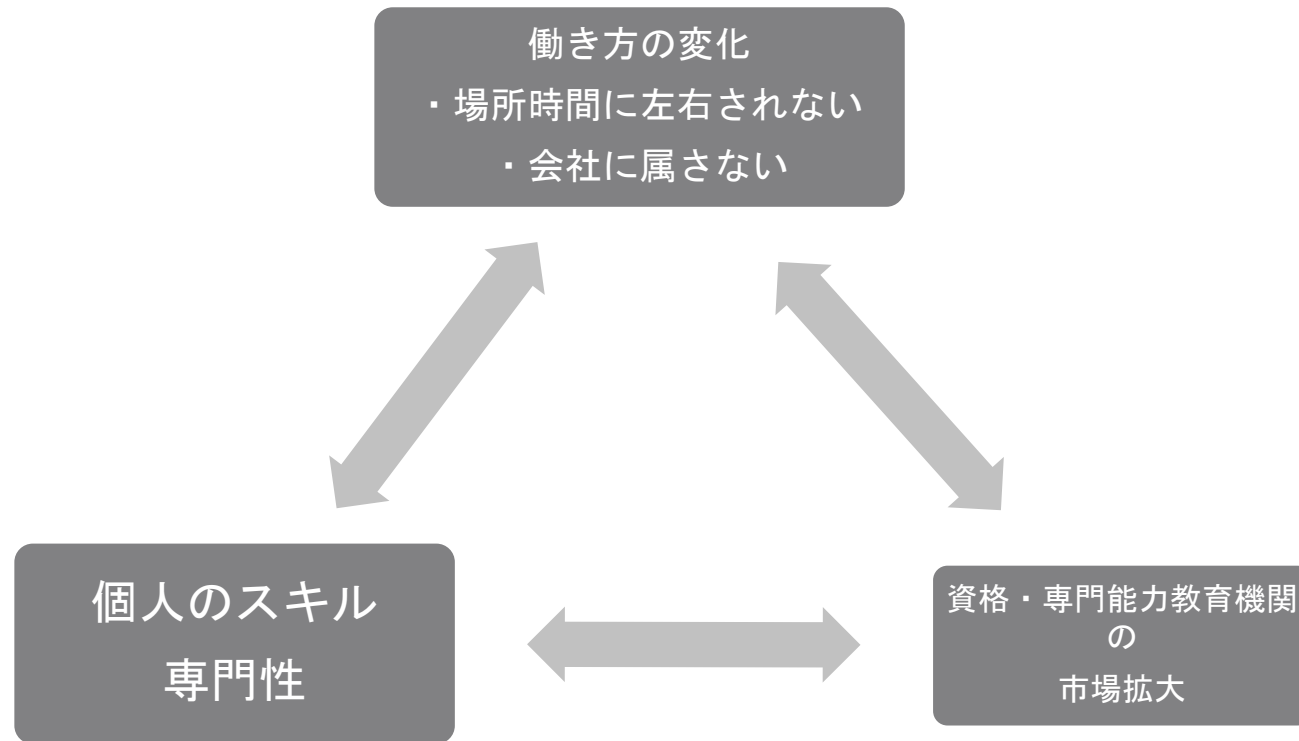
例えば、ヨガ講師などはビーチなどでゆったりと教えることができる。

## □WHY-2 なぜこの政策なのか

高校卒業後の高等教育機関の役割だけではなく、大人の学び直しの市場にも参入できる



リカレント教育＝転職や社会環境の変化に合わせて、社会人が学び直しをすること

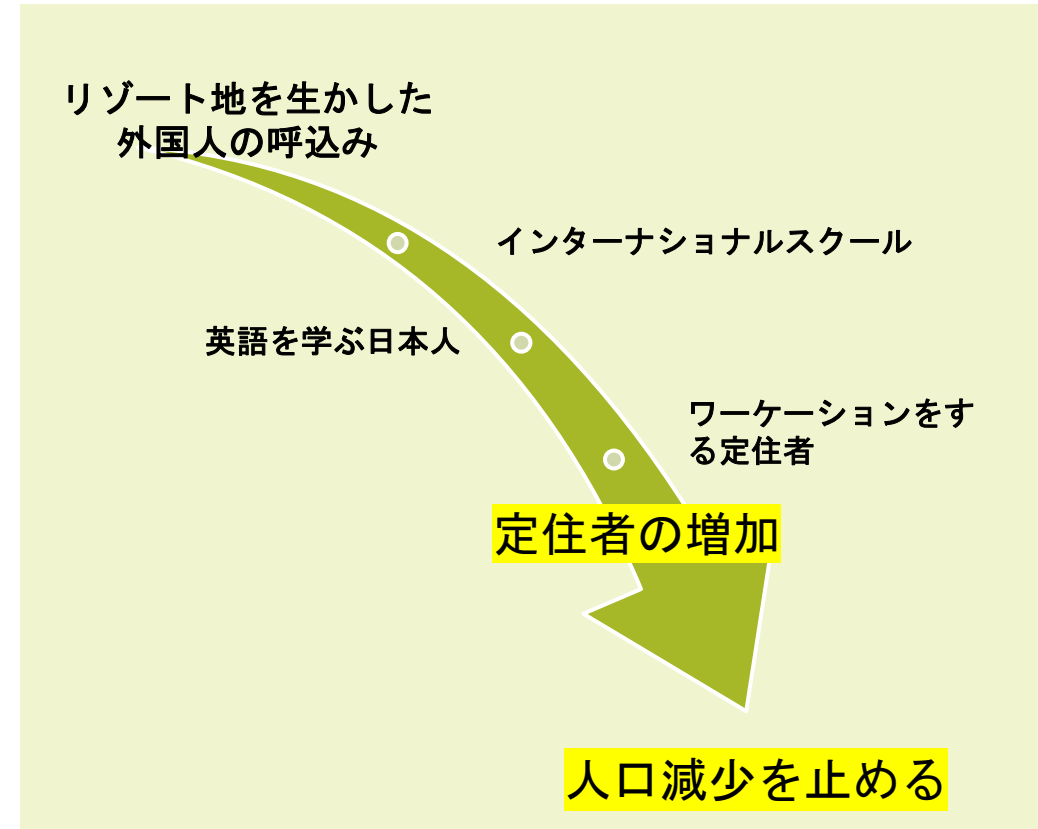
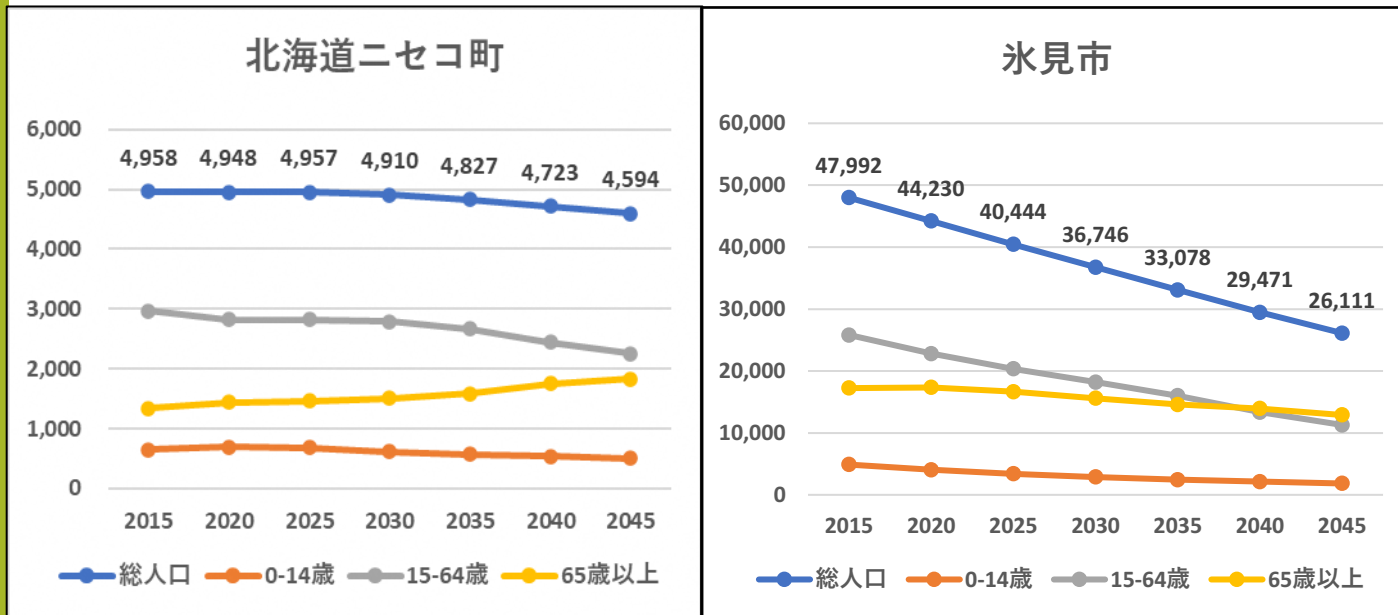


**＝リカレント教育市場はこれからも拡大していく見通し**

# 地方創生成功例

## 北海道ニセコ 「日本の外国」 戦略で人口減少をSTOP

- ①ニセコ留学 「英語トレーニング」 × 「地域でのアクティビティ」
- ②インターナショナルスクールの開校
- ③ワーケーション



## □WHEN & HOW MANY :

どのくらいの期間で、何人転入して、どのくらい転出を抑制できるのか

初期段階（5年目まで）	短期スクール 5つ	長期スクール 5つ
講師数 ⇒ 定住	7人	7人
生徒数	$10人 \times 12か月 \times 5 = 600人$	$15人 \times 5 = 75人$

定住者 14人（講師）+75人（長期生徒）=89人 約40人が出身者だと考えると+50人

訪問者 600人（うち氷見市在住100人） ←定住には直接的には結び付かないが、氷見市の住みよさを1年間に500人にアピールすることができる。

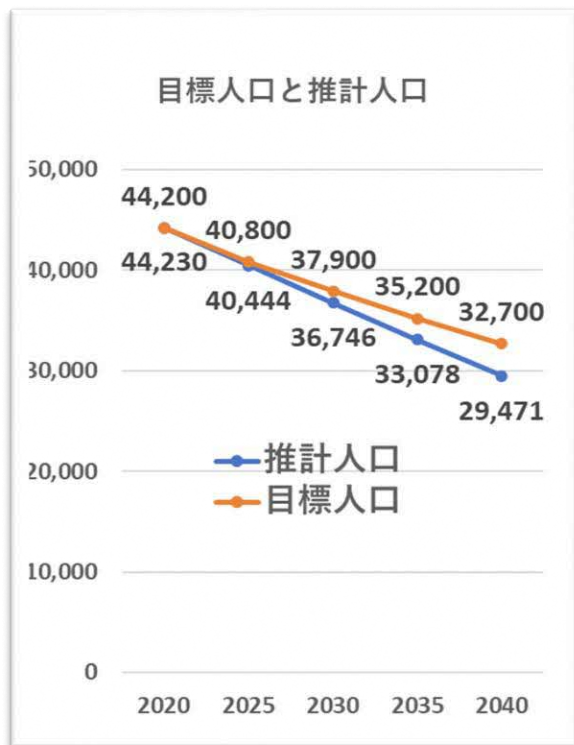
中長期段階（5年後）	短期スクール 7つ	長期スクール 8つ
講師数 ⇒ 定住	10人	10人
生徒数	$10人 \times 12か月 \times 7 = 800人$	$15人 \times 8 = 120人$

定住者 20人（講師）+120人（長期生徒）=140人 約50人が出身者だと考えると+100人

訪問者 800人（うち氷見市在住100人） ←定住には直接的には結び付かないが、氷見市の住みよさを1年間に700人にアピールすることができる。

## □WHEN & HOW MANY :

どのくらいの期間で、何人転入して、どのくらい転出を抑制できるのか



	転出	転入	増減
2021年	911人 (総人口の約2%)	687人 (総人口の約1.5%)	-224人
2030年 (予測)	758人 (総人口の約2%)	568人 (総人口の約1.5%) +50人 (by Himiversity) =618	-140人
2040年 (予測)	654人 (総人口の約2%)	490人 (総人口の約1.5%) +100人 (by Himiversity) =590	-64人

転入・転出は±0を  
目指す！！！！

仮に今と同じ割合で転出、転入が続くとする。  
そこに、Himiversityで見込まれる転入を追加  
してみる  
→2040年までに増減を-64人にまで  
減らすことができる

# まとめ

Himiversityの推進

Himiversityで  
氷見市が注目される

- ・ 講師生徒の定住
- ・ 市民が氷見で学ぶ

氷見市の住みよさに  
気づき、移住する

Himiversityは  
氷見市の住みよさを生かしながら  
働く場所と教育環境を提供する。

転出超過の解消にも貢献する！！

**転出超過の解消**